

# 再入札で2社が応札

## 生駒市立病院 建設工事

生駒市立病院の建設工事の再入札が26日にあり、落札された。6月上旬の入札では応札がなく不調となったため、予定価格を1割増の約90億6千万円に設定して再入札をした。

病院建設課によると、今回は2社が応札。2社とも予定価格内だったが、低価格の85億8900万円（税込み）を提示した奥村組（大阪市）が落札予定者になった。市は資格審査をし

た後、問題がなければ8月上旬にも契約。9月上旬までに着工予定だが、入札不調の影響で開業は2カ月遅れの2015年6月にずれ込むという。

東日本大震災の復興事業や国による公共事業予算の上積みの影響などで建設単価が高騰し、病院建設の入札も全国的に不調になるケースが相次いでおり、今回

の結果について病院建設課の担当者らは胸をなで下ろす。山下真市長も「95%の落札率でほっとしている。開院に向けてのすべての準備が整ったので、万全の態勢で取り組みたい」とコメントを出した。